

アパホテル株式会社

アパホテル(富山駅前南)/富山県富山市

アパホテルは、「安心・安全・安眠」をお客様に提供することが使命であるという考えのもと、事業のみならず、事業を通じた社会貢献活動を推進しています。避難所施設等としての提供のほか、献血活動やチャリティーオークションの開催、被災地への義捐金の寄付、支援物資の提供など様々な活動をグループを挙げて行ってきました。

ホテルには天然水やレトルトカレーなどを防災備蓄しており、災害時にはポータブル電源等の無償貸出が可能です。

災害時には市民の皆様が安心して利用できる避難所としての役割を担って参ります。



外観

補助事業の概要

- 導入設備: 停電対応型CGS 5kW×1台
- 共同申請者: アパホーム株式会社
- 補助金額: 3,857千円(補助率1/3)
- 災害時の設備用途: [発電] 1Fを避難所とする箇所の照明、コンセントへの給電

対象施設	避難所面積	供給方式
避難所	80㎡	低圧

事業者様の声

補助金を用いた設備導入の経緯と効果

APA GROUP 東海北陸 Construction Management 事業部

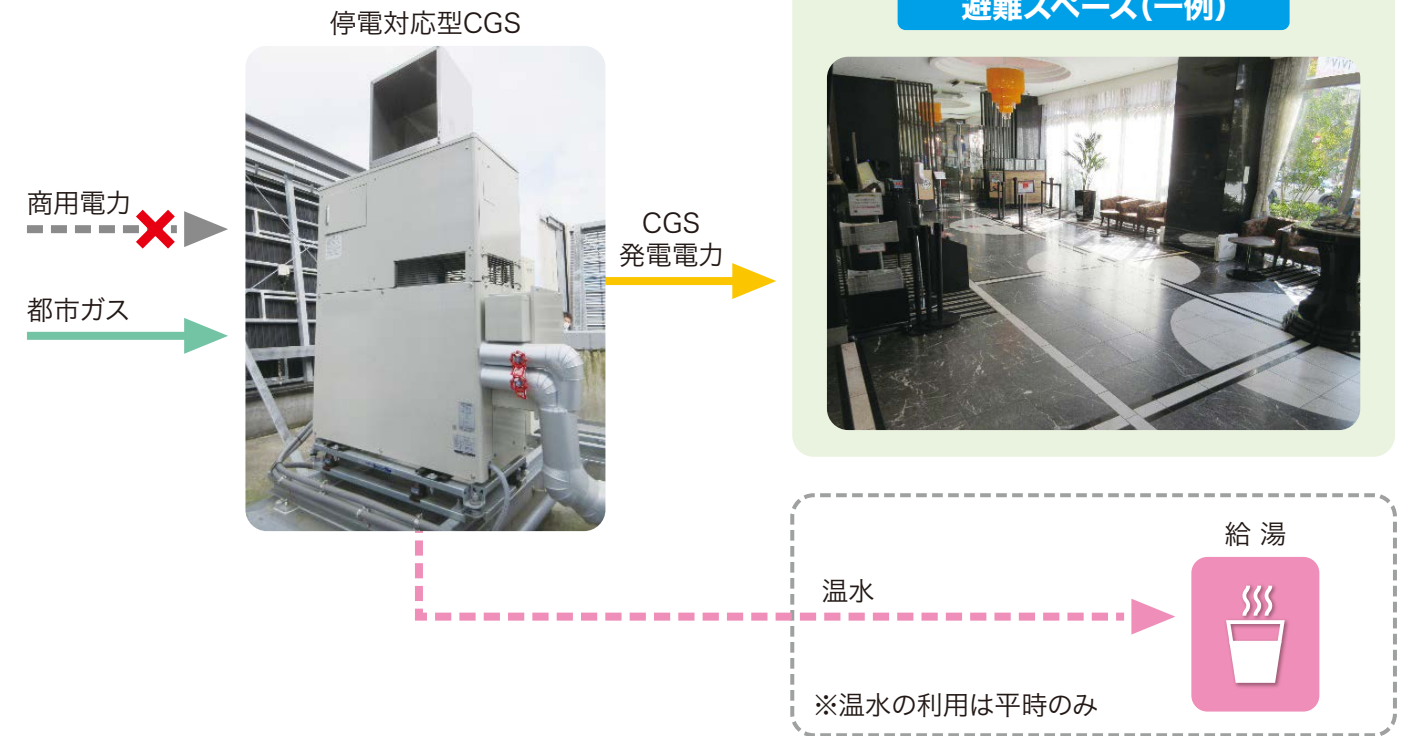
当社は社会インフラへの寄与を重要な経営方針の一つとしており、富山市が津波被害に対する防災対策に取り組んでいることを知り、当社が運営するホテルでも協力できることが無いのか検討を致しました。

停電対応型ガスコジェネシステムは、電力と都市ガスによる複数のエネルギーを利用することによってリスク分散が可能となるものであり、災害に強いホテル運営が可能になると考え、採用致しました。さらに、災害等による停電時に、十分な明るさの照明とコンセントからの給電が継続されることで利便性の優れた避難所を提供できることから、「富山市災害時等協力事業所登録制度」に参加しており、地域防災に貢献できると考えております。

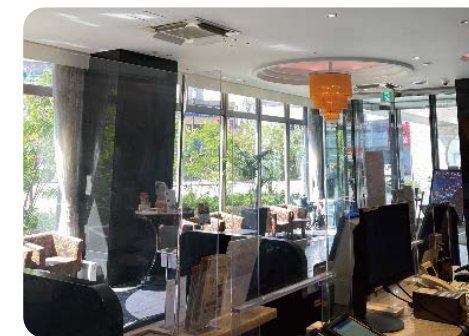
「災害時の強靱性向上に資する天然ガス利用設備導入支援事業費補助金」制度を活用することで、ホテル運営と地域防災拠点としての貢献の双方にメリットがあるため、今後も他施設での導入を検討したいと考えております。

災害時にも貢献する施設の役割とエネルギーシステム

停電時の設備活用イメージ



災害時にも避難所等で活用可能な設備等



照明



コンセント

協定概要

富山市との「富山市災害時等協力事業所登録制度」に基づき、防災活動にロビー共用部を無償協力する事業所として令和4年12月に避難所としての登録を行っています。災害時等において市等が行う防災活動には、この登録に基づき協力します。

実際に災害等が発生した場合は近隣の町内会等から避難所の開設要請をいただきますので、速やかに避難所を開設できるように努めます。